

令和4年4月号に掲載した『私と〇〇(うろこアート:平田尚子^{しょうこ}さん)』の記事と動画を見たという東京都にお住まいの横瀬さんから、「5歳の娘がうろこアートに挑戦したいのですが、どこに行けば見学できますか」と、お電話が。『広報あいなん』から生まれたご縁、今回は私と〇〇特別編としてその様子をお伝えします。

私とうろこ ^{すずな}横瀬鈴菜ちゃん ご家族(東京都)



▲憧れの平田さんから指導を受ける鈴菜ちゃん



◀ お気に入りのうろこを求めて魚を捌く鈴菜ちゃんと香音ちゃん



▲左から、横瀬鈴菜ちゃん(5歳)・平田尚子さん 香音ちゃん(3歳)・静さん(母)

“うろこの美しさに魅せられて”

桜の蕾が膨らみ始めた3月下旬、憧れの先生である平田尚子さんを訪ねて横瀬さんご家族がやってきました。「うろこのキラキラしているところが好き」と満面の笑みで話す鈴菜ちゃん(5歳)は、絵本で見たうろこの美しさに魅了されて以来、「うろこをください!」と鮮魚店を訪ねたり、自ら魚を捌いたりしてうろこの収集を始めました。次第にうろこを使って何か作ってみたいと思いはじめ、母の静さんと一緒に調べていた時に発見したのが、平田尚子さんのうろこアートでした。東京都と愛南町、決して近いとは言えない距離ですが、鈴菜ちゃんの熱い思いを叶えてあげたいというご両親に連れられ、念願のうろこアート作りを体験しました。

鈴菜ちゃんはYouTubeで公開されている平田さんの動画を何度も見返していて予習バッチリ。うろこの染色の仕方や貼り付け方などを教わり、子どもならではのセンスを感じさせる手際の良さで制作を進め、全部で6つの作品を完成させることができました。風景やハート型ネックレスを作った鈴菜ちゃんは、「平田先生に教えてもらいながら楽しく作ることができました。次はうろこでヒトを作ってみよう!」と、東京に帰ってから制作をする意欲を見せました。

指導をした平田さんは、「上手に教えられるか不安な気持ちもありましたが、熱心に制作する鈴菜ちゃんに感心しながら楽しい時間を過ごせた」と、鈴菜ちゃんを弟子のように温かく迎えて交流を深めた2日間を振り返りました。また、母の静さんは「夢中になって作っている姿を見て、やっと願いを叶えてあげることができたという嬉しい気持ちです。孫のように迎え入れてくれた平田先生をはじめ、かけがえのないご縁を紡いでいただいた愛南町の方々へ感謝の気持ちでいっぱいです」と笑顔で話しました。

編集後記

普段なんとなしに見ていた広報あいなん、4月から自分が制作する側になりました。初日の式典撮影では先輩の後をついて回り、あいなんバスの新規路線運行の取材では、思うような写真が撮れず、何度も愛南バスを追いかけました。紙面制作では限られたスペースにいかにか情報を載せていくか等、苦心惨憺の末にこの編集後記を書いています。皆さまに分かりやすく、楽しんでいただけるようがんばります。

東京から遠路はるばるお越しいただいた横瀬さんご家族。平田さん宅の玄関を開けると、里帰り中かなと思ってしまうほどアットホームな雰囲気溢れていました。プレゼントで持って行ったなーし君シールをとても喜んでくれ、気付けば私の体に何枚も貼ってくれていました。たまたま発見した2年前の記事をきっかけに愛南まで来てくれて、貴重な時間を過ごさせてもらいました。ぜひまた来てください!

編集・発行

愛南町役場 総務課 〒798-4196 愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲 2420 番地 電話: (0895) 72-1211 FAX: (0895) 72-1214

愛南町の世帯数と人口

令和6年4月1日現在

世帯数	9,896世帯 (-20世帯)
人口	18,878人 (-112人)
男	8,953人 (-49人)
女	9,925人 (-63人)

愛南町の高齢化率 47.0%

※ () 内は前月比

●10年前 同月の人口 23,757人